

6月29日(日)13:00~17:30第1回武士道講演会を東京にて開催。当日は、日曜日にもかかわらず、80名を超える人にご参加いただき盛況のうちに終ることができました。

まず、塩川正十郎理事長からは「協会設立の願い、武士道精神の復興の道」、矢作幸雄理事からは、「神道と武士道」、続いて、安岡正泰理事からは「儒教と武士道」そして最後に国際マンドラ協会会長の田中成明師から「仏教と武士道」と、それぞれのお立場からご講演をいただきました。

聴講を終えられたご参加者から、

「今の日本に必要なこと、やらなくてはならないことをまだ初步の部分ですが知ることができました」(男性A)

「なんと言っても講師陣がすばらしい。これだけの方々が一同に会すること自体、大いに評価できる。今後シンポジウム形式の開催を期待したい。」(男性B)

「日本の歴史を学ぶことの大切さ。武士道精神をどのように日常生活に生かすのか大きな課題を指示され、考えるきっかけを与えられました。」(女性C)

「本日入会したばかりですので、まず武士道について自らの考えをまとめてみていきたいと思っています。」(男性D)

などなど、数多くの声をいただきました。次回は、9月21日京都で開催する予定です。(なお、当日の様子をDVDで撮影しております。ご希望の方は、事務局までお申込ください。会員価格2000円、非会員価格5000円です。・・・この機会にご入会いただきますと、会員価格とさせていただきます。)